

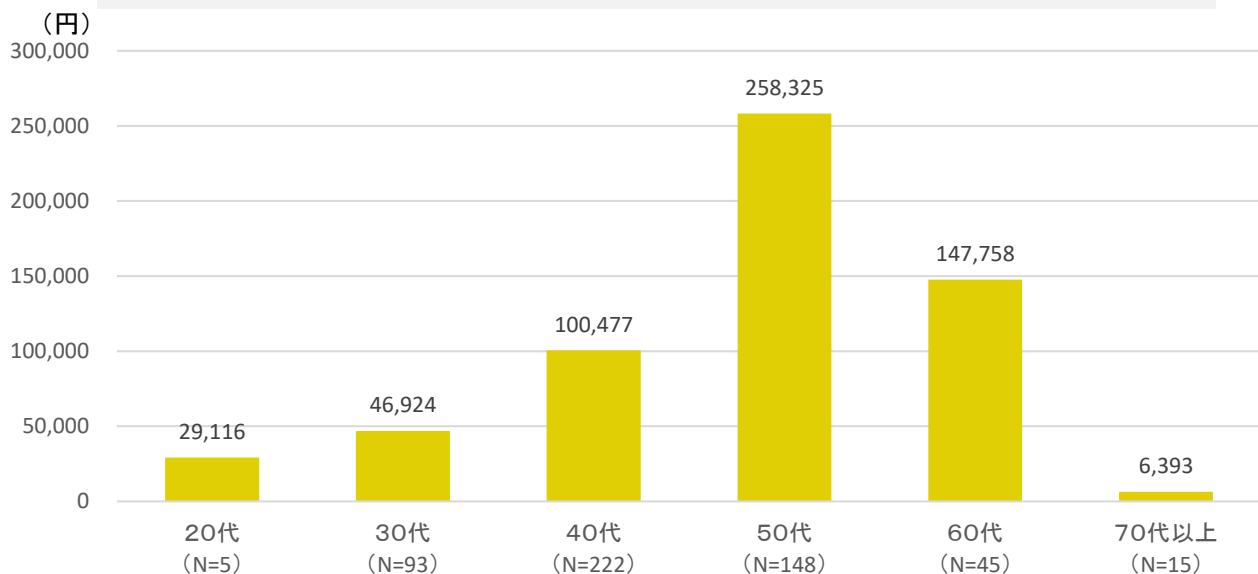


今月もご協力ありがとうございます。

2021年4月分の結果をご報告します。有効回答数は992件でした。

その内、20代が6件、30代が102件、40代が254件、50代が276件、60代が231件、70代以上が123件でした。

年代別 4月の教育費（月平均額）



■小学校～高校 学習費の目安

	小学校	中学校	高校
公立	約193万円	約147万円	約137万円
私立	約959万円	約422万円	約291万円

※【出典】文部科学省「平成30年度子供の学習費調査」
 ※「学習費」に含まれるのは、学校教育費、学校給食費、
 学校外活動費（塾、習い事など）
 1年間の総額に就学期間をかけて算出。

■大学 初年度納付金の目安

	授業料	入学金	施設設備費	合計
国立	53万5,800	28万2,000	払う場合あり	81万7,800
公立	53万8,633	39万3,618	払う場合あり	93万2,251
私立文系	78万5,581	22万9,997	15万1,344	116万6,922
私立理系	110万5,616	25万4,309	18万5,038	154万4,963
私立医歯系	286万7,802	107万3,083	88万1,509	482万2,394

※【出典】文部科学省「国公立大学の授業料等の推移」
 ※【出典】文部科学省「平成30年度 私立大学入学者に係る初年度学生納付金等
 平均額（定員1人当たり）の調査結果について」

4月の教育費について、年代別の平均額（記入者平均）を見てみました。

最も金額が高いのは50代の258,325円で、次は60代の147,758円、40代の100,477円と続きました。4月は授業料・入学に関わる出費が多くなっています。みなさまから頂いたコメントでは、大学・専門学校入学費に約80～130万円かかったご家庭が多いようでした。



高校の修学旅行が延期から中止になったので、積立金が戻ってきました。4月末の遠足も延期になり、娘は不満爆発です。(神奈川県 50代)

母の日、いとこの入学祝い、息子の学習机とベッドなど、春ならではの出費が続々。来月は税金、夏は車検もあるし、引き締め！(長崎県 30代)

薬剤師ですが、コロナの影響で患者数減少しシフトが減らされ大幅収入減です。同時に息子が休学+起業して一旦帰京したため賃料等がかからなくなりました。事業が軌道に乗り収入を得るようになれば、私の役目も漸く終了します。(東京都 50代)

自粛生活もそれなりに楽しみました。お弁当を持って行き菜の花の咲いている河原の土手で川の流れを見ながらおにぎりを食べる美味しさもまんざらではありませんでした。ドライブで山藤の優しい藤色も楽しみました。季節の移ろいを木々や花々が教えてくれます。(兵庫県 70代)

今月は食費が少し多いと思い、家計簿を見返してみると、休日の昼食や夕食にお弁当などを買って食べたことが多かったことに気付きました。これを浪費とみるか、それともコロナで楽しみが減ったための必要経費とみるか、難しい問題です。(神奈川県 50代)

フルタイムで仕事をしながら、4月から、大学院に進学しました。どこまで頑張れるかわかりませんが、体を壊さない程度に続けていきたいと思います。また、奨学金に応募したので、それが採用されることを願っています。(宮城県 30代)

日々、食料品と日用品のチラシ価格を気にして、密にならないように午前中の時間帯か、20時以降の人が少ないときに行くようにしています。食べても食べてもまた次の食材の買物内容と金額を考えないといけないのが負担に感じる。食材費くらいでテイクアウト出来ればいいのに。日々の消費活動に疲れてる。(沖縄県 50代)

ダイエットに成功して以前の服や下着が合わなくなったため、サイズの小さいもの買い替えた。美容を意識し始めてコスメも買い替えた。(東京都 30代)

15年～20年に1回は塗装するように言われていた屋根の塗装を思い切ってやった。同じ塗装屋さんをお願いしたが、19年前は67万円だったが今回は110万円かかった。(愛媛県 70代)

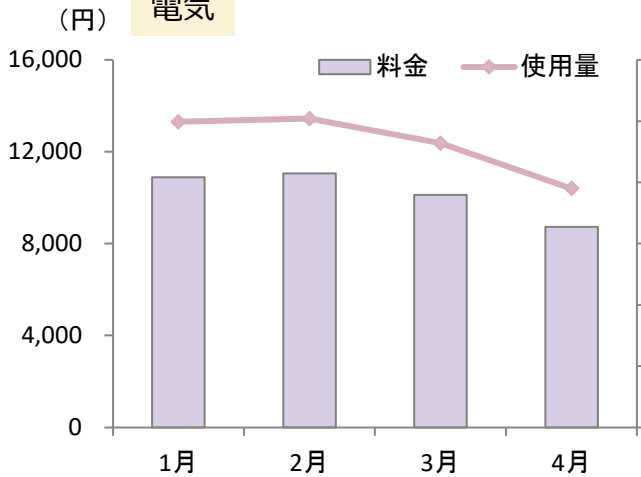
春は固定資産税+自動車保険+車検+自動車税と、またまった出費がありますが、家計簿をつけているおかげで今年は心の準備ができました。費用の準備は思ったようには出来ませんでした(苦笑)(愛知県 40代)

大学2年に進級した娘が4/14に初登校。今年度は対面授業が必要な科目については対面授業で、それ以外はWeb授業との方針。1日に1コマか2コマは対面授業があるため、毎日学校に通うことになった。その為、鉄道+バスの定期代3ヶ月分52020円を購入。教科書19411円、パソコンの教材11000円、作業用の帽子660円、学校のロッカー代2000円、1年間の学校学納金1078000円(全て教育費)。学校が始まり1年時にWeb授業で顔を合わせていたクラスメイトも実際に初の顔合わせで、マスクをしていると誰か分からないと戸惑っていた。大学生だとクラスメイトと一斉に顔を合わせる機会も無く、同じ授業を取っていれば会える程度でなんとなく見切り発車的な大学生活の始まりだと言っていた。大学リアルスタートして1週間で東京の緊急事態宣言でまた、Web授業に戻ってしまった。定期代を払い戻ししようと考えている。小学校～高校は登校しているのに、大学生が登校できないのはやはりおかしいと思う。高い授業料も払っているのに。(神奈川県 50代)

携帯の機種変更で通信費が今までより少し高くなったが、コロナ自粛の間は会えない友人とLineで繋がるため、従来型の携帯を卒業して、60歳以上対象の「初めてスマホ割」とやりに変更した。(大阪府 60代)

電気・ガス

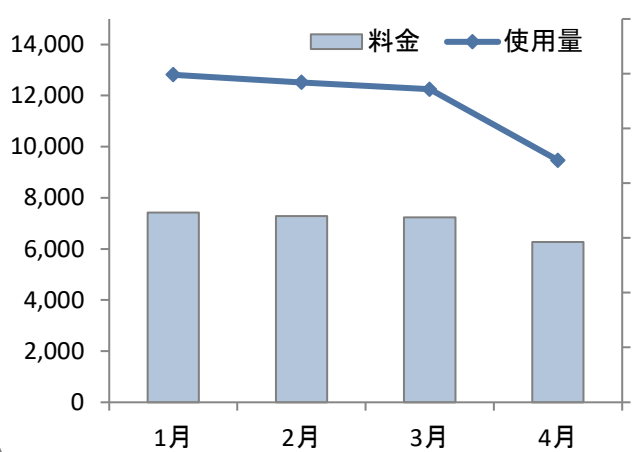
電気



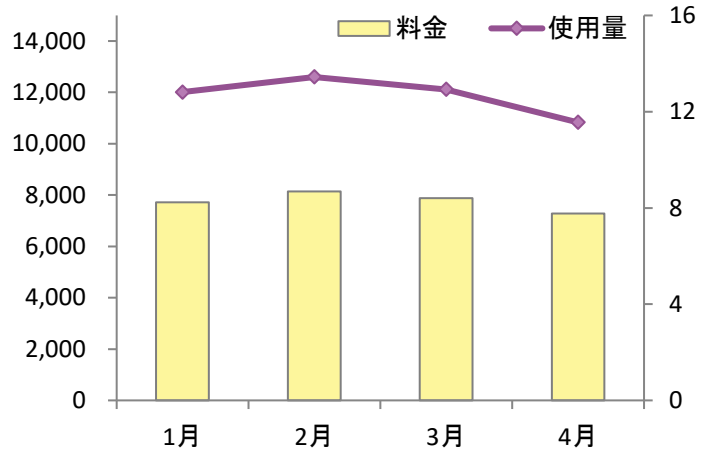
電気使用量の平均は390kwh、料金の平均は8,723円となり、使用量・料金ともに前月を下回りました。

都市ガスの使用量平均は44.2m³、料金の平均は6,273円、LPガスの使用量平均は11.6m³、料金の平均は7,288円となり、こちらも使用量・料金ともに減少しました。

都市ガス



LPガス



収支 (総平均・年代別)

	総合	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
収入計	635,852	466,715	493,895	551,166	752,092	654,249	641,324
支出計	541,509	383,994	514,638	600,183	663,049	442,406	363,703
内消費支出計	371,624	249,374	345,341	416,387	449,590	299,308	267,811
内非消費支出計	169,885	134,620	169,297	183,797	213,459	143,098	95,892
収支	94,344	82,721	▲ 20,743	▲ 49,018	89,043	211,843	277,621

今月もコメントもたくさん頂きありがとうございます！

入学、進学、新環境でスタートされた方も多いようですね。

4月にご協力をお願いしたアンケート結果について、
末尾に掲載しましたのでご覧ください。

「費目見直し」は、皆様のご意見を踏まえて検討を始めました。

たくさんの方にご協力頂きありがとうございました。



収支（記入者平均・年代別）

	総合	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
＜収入＞							
給料（夫）	423,813	346,095	386,790	426,086	497,772	341,250	162,410
給料（妻）	170,358	188,676	172,178	183,413	160,578	169,530	140,028
賞与（夫）	434,294	0	696,816	298,699	418,862	552,333	454,528
賞与（妻）	291,973	0	20,000	151,526	1,146,895	19,527	92,784
年金（夫）	342,521	0	67,448	27,450	230,604	318,418	389,856
年金（妻）	152,940	0	120,468	124,325	133,054	134,954	175,163
その他の収入	218,625	157,689	48,735	61,628	395,328	257,856	172,518
＜税金＞							
所得税（夫）	15,673	13,275	11,709	14,915	21,175	14,999	6,067
所得税（妻）	3,778	7,450	-3,691	5,908	8,287	-1,673	2,605
住民税（夫）	25,233	21,017	24,517	23,842	33,095	22,159	11,820
住民税（妻）	9,888	16,667	11,892	11,895	9,119	8,375	6,139
その他の税金	52,309	45,200	55,555	57,673	53,399	54,047	40,796
＜社会保険料＞							
健康保険（夫）	25,556	19,807	21,250	24,043	27,557	26,985	26,070
健康保険（妻）	15,636	8,928	12,338	16,086	15,185	12,842	19,485
厚生年金（夫）	41,345	40,161	39,037	40,778	46,122	34,566	21,899
厚生年金（妻）	24,586	21,960	23,614	26,988	25,063	20,474	27,708
雇用保険（夫）	1,480	1,261	1,454	1,488	1,651	1,174	550
雇用保険（妻）	705	560	620	773	725	612	756
国民年金（夫）	81,207	0	62,138	92,726	79,764	0	0
国民年金（妻）	160,234	0	12,425	63,036	149,292	261,057	249,440
国民年金（子）	183,116	0	383,810	142,331	198,572	152,263	204,250
＜私的保険料＞							
生命保険	31,313	16,659	37,005	37,120	29,916	31,353	12,884
損害保険	16,832	7,376	19,900	13,892	17,749	16,841	18,671
個人年金ほか	27,003	5,975	25,997	20,460	30,224	38,648	48,129
＜消費支出＞							
食費	62,540	49,096	54,733	64,220	62,908	63,384	63,792
外食費	10,080	8,820	12,784	11,790	10,084	7,900	6,933
住居費	78,296	68,907	81,067	102,325	66,618	41,905	108,618
水・光熱費	18,630	13,916	17,848	19,490	19,765	17,365	17,546
保健医療費	13,706	5,800	8,782	11,195	17,124	16,494	10,973
通信費	18,670	13,384	14,673	18,856	22,970	17,506	14,399
教育費	135,971	29,116	46,924	100,477	258,325	147,758	6,393
その他の消費支出	127,018	65,550	136,611	125,486	137,668	130,151	96,429

アンケート結果

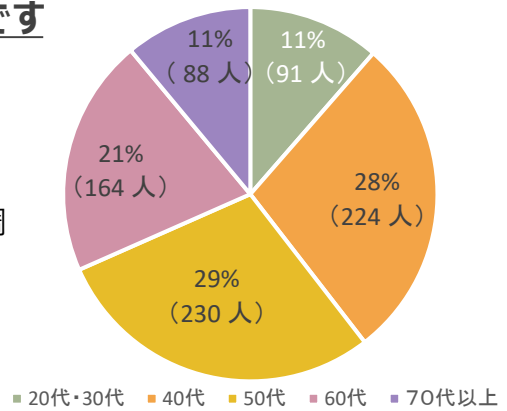
【コラム】

「家計・くらしの調査」モニターって、こんな人たちです

1. アンケート実施の概要

「家計・くらしの調査」としての取り組みが3年間実施したことを踏まえて、本年4月に登録モニター(1194人)にインターネットによるアンケート調査を実施しました(797人回答、回答率67%)。

世代構成

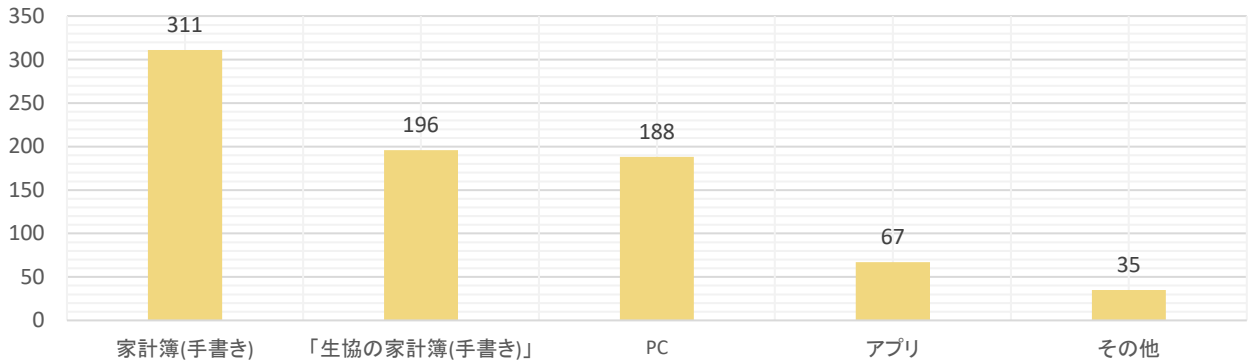


【あなたは手書き派、アプリ派?】

2. 利用している家計簿

年代問わず、「手書き」派が主流でした。30歳代以下・40歳代では、スマートフォンのアプリも利用の方も増えています(30歳代以下では、PCとアプリがほぼ同程度となっています)。

利用方法(人数)

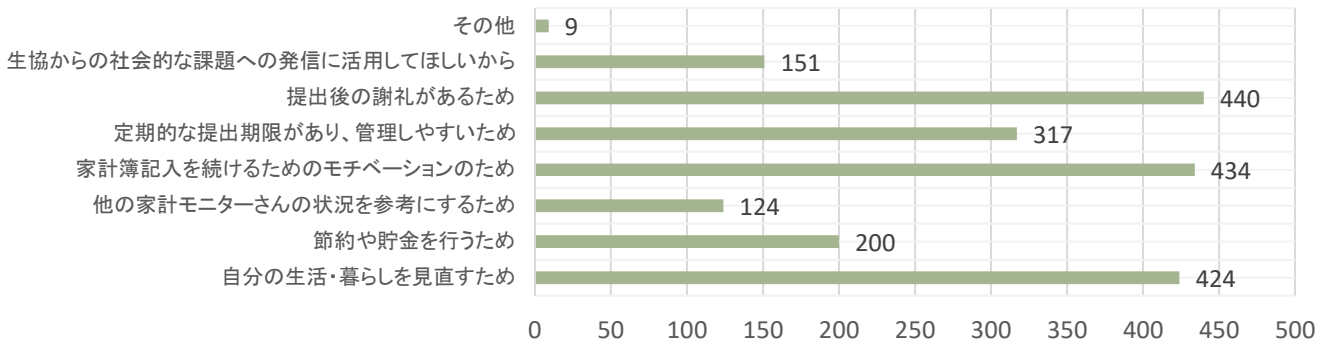


【「家計簿」記入は、何のため?】

3. モニター登録参加の理由

「提出後の謝礼」「家計簿記入を続けるためのモチベーション」「自分の生活・暮らしを見直すため」の3つが大きな理由となっています。それら以外にも、さまざまな理由を選んでいらっしゃいます。

参加理由(人)



アンケートに寄せられた声（一部抜粋）



家計簿モニターは、自分の中で習慣化されています。家計簿モニターの交流会をしてみたいです。

国民の生活実態を把握して統計を取り、国や所定の機関へ必要な意見陳述をして頂く良い材料になればと日々切に願っております。今後ともこの活動をずっと続けて下さいますよう宜しくお願いいたします。

続けることが時々大変と思うようになったが、価値があることだと自分を励ましています。

調査に参加していなければ自分の家の家計がどうなっているのか正確にわからなかった。やってよかったと思います。

日々の忙しさにかまけて、家計から貯蓄に回せる剰余金がより多く生まれればいい、という括りでやって来たことが反省されます。今のコロナ禍の下ではなおさら、社会制度や世界経済を知らないといけないと思っています。コロナ後の暮らしは、お金に頼らない助け合いの方向へと願っています。COOPはそのよきお手本です、もっと広がるといいですね。

家計簿を記帳することで、日々、気づきや発見があるので、楽しみになりました。

長年、家計調査に参加させていただき、ありがとうございます。家計簿をつける習慣のおかげで住宅ローンを早々と繰上返済できて、ゆとりある生活を送ることができています。

FP3級合格できたので、2級目指して頑張ります。

市井の人々の家計は生活の源です。生活者が少しでも生活しやすくなる様に貴重なデータを十分活用して下さい。

家計簿は自分のぼけ防止にもなるかなと・・・？皆さんの声を読むのも参考になっています。投稿者の年齢を見て自分よりもずっと上の方がいたりすると頑張ろうという気持ちになります。

以前の家計簿モニター経験者数人で、家計簿サークルを結成していますが、コロナ禍でなかなか、お会いできないこの1年でした。

家計簿の実態調査は日本経済への問題提起の為にも必要です。生協が発信する立場を継続していくべきです。

報告するという目的があるおかげで家計簿をつける習慣が出来ています。一年頑張ったご褒美もとてもうれしいです

最初は、図書カードが欲しいためでしたが、今では、年間収支の把握や、家計管理に欠かせないものになってきました。家計支出、管理は生き方の基本だと思う。大切に活用するよう、学びたい。

もっと普通の組合員の生活が見てみたい。皆さんの収入が高すぎます。現実には年収400万円内組合員が大勢います。

コロナ禍の中なので特に生活の見直しの必要性を感じています。他の組合員の方や職員の取り組みを参考にさせて頂きたいです。

私達は、後数年で年金生活になります。同世代のかたの年収を見ていると我が家は、とても不安になります。調査表を見て少しでも節約、見直しができたらと、毎回結果を楽しみに見えています。

生協の家計簿をつけはじめた20年以上になり家計簿は私の生活の一部です。とてもよい経験、習慣になりました。お金の流れを管理することは生活を管理するのに重要な指針になります。しかしこれからのキャッシュレス社会で家計簿管理をどのようにしていけばいいか困惑していました。新しい家計管理を示してもらえると有難いです。